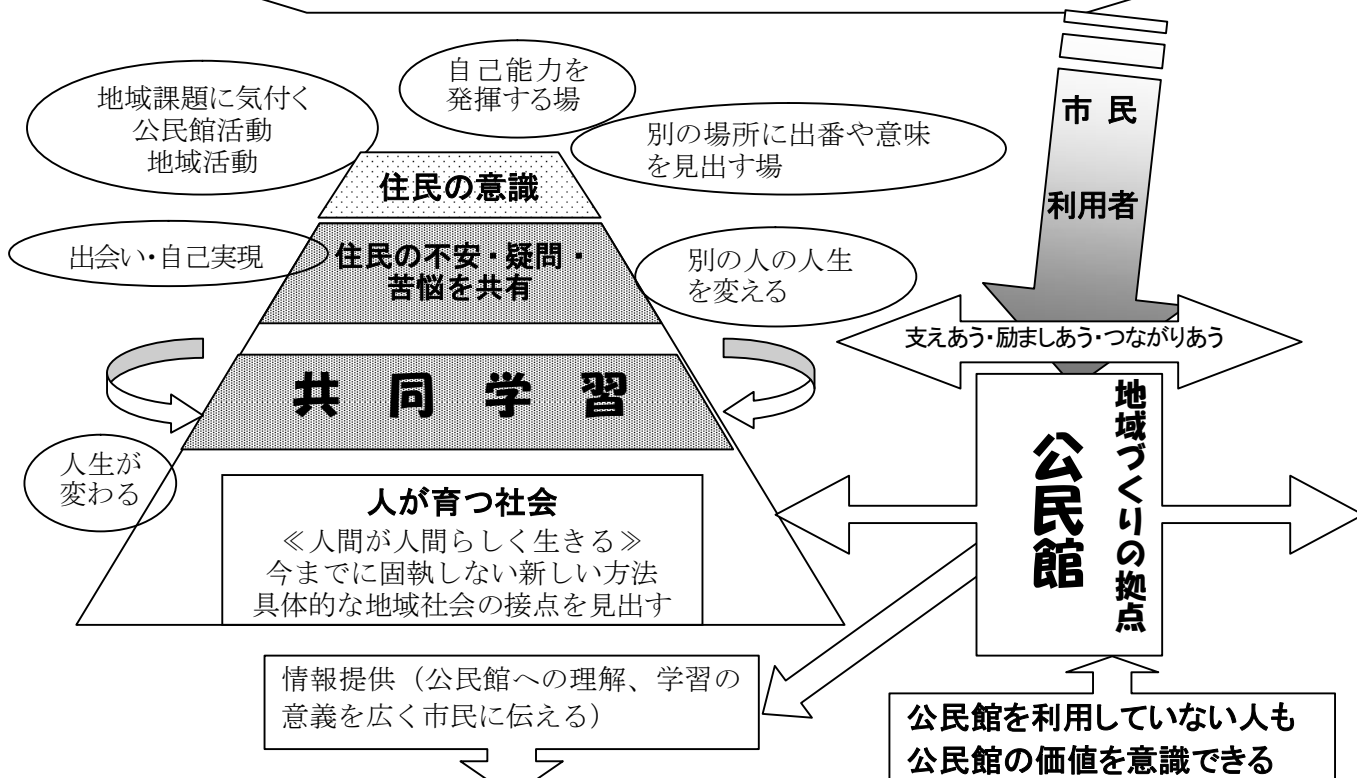


貝塚公民館の今後に向けて 「今こそ語り合いの共同学習の実践へ」



職員の役割と学び

住民の切実な学習を安定的・継続的に支援する

社会教育部門における専門職員に関する要綱

職員

公民館の現状を共有する

- ① 歴史についての共通理解
 - ② 公民館の職員体制
 - ③ 自治体の財政事情
 - ④ 地域の実情、条件
- 職員の学び**
- ⑤ 情報収集、伝達の正確性を身につける学び
 - ⑥ 考える市民を支える
 - ⑦ 市民とのコミュニケーションを密にする
 - ⑧ 専門職の自覚
 - ⑨ 職員としてのミッションを表現し市民に伝える
 - ⑩ 市民の問題意識を新しい方向に開拓

ホームページの掲載

- ★公民館運営審議会の審議内容・活動内容
- ★公民館の活動状況
 - ・活動している人が見える
 - ・地域とのつながりが見える
 - ・個人の学びから共同学習へ

公民館タイムズ
 (各公民館だより・事業チラシ)
活動の記録

広報かいつか

**FM 貝塚
各メディア**

具体的な対策

- ★市民や団体の交流・意見交換ができる公民館全体の利用者連絡会づくり
- ★様々な会議、学習会における積極的な議論の場の設定
- ★目的や役割についての日常的な学習機会の設定
- ★行政への働きかけの必要性の認識と具体化
- ★新しい行動による改革への取り組み